

種牡馬ノーブルミッション号 (Noble Mission)

日本軽種馬協会は、米国繫養の種牡馬ノーブルミッション（2009年生 11歳 英国産 父ガリレオ 母カインド 母の父デインヒル(USA)）を導入することといたしました。

本馬は、近年のヨーロッパ競馬を代表する名馬、フランケルの全弟に当たります。

父ガリレオは英ダービー（英GI・芝12F）、愛ダービー（愛GI・芝12F）、キングジョージVI & クイーンエリザベスS（英GI・芝12F）など8戦6勝、2001年欧州3歳牡馬チャンピオンに選出されております。種牡馬としては2008年、2010～2019年 英愛リーディングサイアーとなり、これまで9頭のチャンピオンホース、85頭のGI勝馬を含む220頭の重賞勝馬を輩出している名種牡馬です。代表産駒には現役時に14戦14勝、2011&2012年欧州年度代表馬に2年連続選出され、種牡馬としても活躍中のフランケルを始め、2016年欧州年度代表馬で欧州2・3歳牝馬チャンピンのマインディングなど枚挙にいとまがありません。

母のカインド（IRE）は現役時代キルヴィントンS（英L・芝6F）、フラワーオブスコットランドS（英L・芝5F）などリストッド競走を2勝。主な産駒にはフランケルの他、英GⅢリングフィールドダービートライアルS勝馬のブレットトレインがいます。さらに、祖母が英GⅢランカシャーオークス勝馬のレインボーレイク、叔父はアーリントンミリオンSを含むGI・2勝のパワーズコートと、多くの活躍馬を輩出する21世紀を代表する名牝系です。

本馬はカリッド・アブドゥラ殿下の所有馬で、兄フランケルと同じヘンリーセシル厩舎の管理馬として2歳10月にデビューしました。初戦2着の後、2戦目となる3歳4月の未勝利戦で初勝利を挙げ、同年7月には6戦目の英GⅢゴードンステークスで重賞初制覇を果たし、その後は重賞戦線で堅実な走りを見せました。5歳になってからは持ち味であるスピードを生かす先行策を取るようになり、英GⅢゴードンリチャーズステークスを9馬身差の圧勝で久々の重賞勝ちを収めると、続く英GⅢハスクリーステークスも制して重賞連勝。そして、初のGI出走となったタタソールズゴールドカップで前年の欧州3歳牡馬チャンピオンのマジシャンを破り、見事GIタイトルを獲得しました。その後は、仏GIサンクルー大賞を勝利しGI連勝、続く独GIダルマイヤー大賞でも2着に好走しました。最終戦となった英チャンピオンSでは、GI馬5頭が出揃う中、序盤軽快に逃げてから直線では2番手を追走していたGI・3勝馬アルカジームとの叩き合いをクビ差制して、2012年に同レースを制した兄フランケルとの兄弟制覇を成し遂げてのGI・3勝目を挙げました。

5歳時の7戦5勝2着2回、重賞5勝と3カ国でのGI制覇という実績が評価され、2014年の欧州古馬チャンピオンに選出されました。

2015年より米国レーンズエンドファームで種牡馬として供用を開始し、初年度産駒から米GIトラヴァーズSなどGI・2勝のコードオブオナー、また欧州では重賞2勝のスパニッシュミッションなど、早くも重賞勝馬を輩出しています。

現在、本馬はアメリカのレーンズエンドファームにて繫養中、日本には11月下旬に輸入され、輸入検疫の後12月下旬に静内種馬場に到着予定です。



生 年 : 2009 年生 (11 歳)
 毛 色 : 鹿毛
 生産国 : 英国
 現繋養地 : レーンズエンドファーム (米国)

競走成績

	出走国	出走回数	1 着	2 着	3 着	獲得賞金
2011 (2 歳)	英	1	0	1	0	\$ 1,385
2012 (3 歳)	英	7	3	3	0	\$ 192,383
2013 (4 歳)	英・仏	6	1	0	2	\$ 100,617
2014 (5 歳)	英・愛・仏・独	7	5	2	0	\$1,908,502
計	英・愛・仏・独	21	9	6	2	\$2,202,887

主な成績

2014 年欧州古馬チャンピオン

- | | | |
|-----|---------------|-----------------|
| 1 着 | 英チャンピオン S | 英 G I ・ 芝 10F |
| 1 着 | サンクルー大賞 | 仏 G I ・ 芝 2400m |
| 1 着 | タタソールズゴールドカップ | 愛 G I ・ 芝 10.5F |
| 1 着 | ゴードンリチャーズ S | 英 G III ・ 芝 10F |
| 1 着 | ハクスリー S | 英 G III ・ 芝 10F |
| 1 着 | ゴードン S | 英 G III ・ 芝 12F |
| 2 着 | ダルマイヤー大賞 | 独 G I ・ 芝 2000m |

最短勝利距離: 芝 8F 最長勝利距離: 12F 平均勝利距離: 10.48F

種牡馬成績

2015年より米国で種牡馬供用開始、初年度産駒は4歳

初年度産駒から米国ではG I トラヴァーズSなどG I ・2勝のコードオブオナー、
欧州ではスパニッシュミッションが重賞2勝など早くも重賞勝馬誕生

【主な産駒】

海外調教馬

コードオブオナー Code of Honor (母の父: Dixie Union)

トラヴァーズS (米G I ・ ♀ 10F) 、ジョッキークラブゴールドカップ (米G I ・ ♀ 10F) 、
ファウンテンオブユースS (米G II ・ ♀ 8.5F) 、ドワイヤーS (米G III ・ ♀ 8F) 、
ウェストチェスターS (米G III ・ ♀ 8.5F) 、ケンタッキーダービー (米G I ・ ♀ 10F) 2着、
シャンペンS (米G I ・ ♀ 8F) 2着、メトロポリタンH (米G I ・ ♀ 8F) 3着、
フロリダダービー (米G I ・ ♀ 9F) 3着

スパニッシュミッション Spanish Mission (母の父: Street Cry)

ドンカスターカップ (英G II ・ 芝18F) 、バーレーントロフィー (英G III ・ 芝13F) 、
チェスターS (英L ・ 芝14.5F)

ライフミッションLife Mission (母の父: ヨハネスブルグ)

アウッドS (L ・ 芝8F) 2着、プルピットS (米L ・ 芝8F) 2着、
ジュヴェナイルターフスプリントS (米L ・ 芝6.5F) 2着

ピヴォタルミッション Pivotal Mission (母の父: Pivotal)

ジュヴェナイルターフS (米L ・ 芝8F) 2着

国内調教馬

ベルゲンハーバー (USA) (母の父: Pulpit)

JRA1勝 (3歳未勝利 ・ ♀ 2100m)

血統

父 ガリレオ Galileo 愛国産 2~3歳時 英愛米国 8戦6勝2着1回

欧州3歳牡馬チャンピオン

英ダービー (英G I ・ 芝12F) 、愛ダービー (愛G I ・ 芝12F) 、
キングジョージVI&クイーンエリザベス (英G I ・ 芝12F)

2008、2010~2019年 英愛リーディングサイアー

85頭のG I 勝馬を含む220頭の重賞勝馬を輩出

【主な産駒】

フランケル/欧州年度代表馬 (2回) , 欧州2・3歳牡馬・古馬チャンピオン

ケープブランコ (IRE) / 米芝牡馬チャンピオン

愛ダービー (愛G I ・ 芝12F) 、愛チャンピオンS (愛G I ・ 芝10F) などG I ・5勝 **種牡馬**

マジカル / 英チャンピオンS (英G I ・ 芝10F) 、

愛チャンピオンS (愛G I ・ 芝10F) 2回などG I ・7勝

マインディング/欧州年度代表馬、欧州2・3歳牡馬チャンピオン

英オークス (英G I ・ 芝12F) 、英1000ギニー (英G I ・ 芝8F) 、クイーンエリザベスII S
(英G I ・ 芝8F) 、ナッソーS (英G I ・ 芝10F) 、プリティポリーS (愛G I ・ 芝10F)

ニューアプローチ/欧州2・3歳牡馬チャンピオン

英ダービー (英G I ・ 芝12F) 、愛チャンピオンS (愛G I ・ 芝10F) 、英チャンピオンS

英G I ・ 芝10F) 、ナショナルS (愛G I ・ 芝7F) 、デューハーストS (英G I ・ 芝7F) **種牡馬**

ファウンド/欧州古馬チャンピオン

凱旋門賞 (仏G I ・ 芝2400m) 、BCターフ (米G I ・ 芝12F)

テオフィロ/5戦5勝 欧州2歳牡馬チャンピオン

ナショナルS (愛G I ・ 芝7F) 、デューハーストS (英G I ・ 芝7F) **種牡馬**

グレンイーグルス／欧州2歳牡馬チャンピオン

英2000ギニー（英G I・芝8F）、愛2000ギニー（愛G I・芝8F）、セントジェームズパレスS（英G I・芝8F）、ナショナルS（愛G I・芝7F） **種牡馬**

チャーチル／欧州2歳牡馬チャンピオン

デューハーストS（英G I・芝7F）、ナショナルS（愛G I・芝7F） **種牡馬**

リリーオブザヴァレー（FR）／欧州2・3歳牡馬チャンピオン

オペラ賞（仏G I・芝2000m）

メイビー（IRE）／欧州2歳牡馬チャンピオン

モイグレアスタッドS（愛G I・7F） 産駒サクソンウォリアー（英2000ギニー・英G I、レーシングポストトロフィー英G I） **種牡馬**

母 カインド Kind 愛国産 2～4歳時 英愛13戦6勝3着4回

バリーオーガンS（愛G III・芝6F）3着、キルヴィントンS（英L・芝6F）、フラワーオブスコットランドS（英L・芝5F）、

【主な産駒】

ブレットトレインBullet Train（父：Sadler's Wells）

リングフィールドダービートライアルS（英G III・芝11.5F） **種牡馬**

フランケルFrankel（父：Galileo）

欧州年度代表馬（2回）、欧州2・3歳牡馬・古馬チャンピオン

14戦14勝、英2000ギニー（英G I・芝8F）、セントジェームズパレスS（英G I・芝8F）、サセックスS（英G I・芝8F）2勝、クイーン エリザベスII S（英G I・芝8F）、ロッキンジS（英G I・芝8F）、クイーン アンS（英G I・芝8F）、英インターナショナルS（英G I・芝10F88Y）、英チャンピオンS（英G I・芝10F）、デューハーストS（英G I・芝7F） **種牡馬**

ジョウユーズJoyeuse（父：Oasis Dream）

バリーオーガンS（愛G III・芝6F）2着、サマーS（英G III・芝6F）2着、フレッドダーリングS（英G III・芝7F）3着、アルバニーS（英G III・芝6F）3着

母の父：デインヒル(USA) 米国産 2～3歳時 英9戦4勝2着1回3着2回

ヘイドックスプリントC（英G I・芝6F）

27頭のチャンピオン、210頭の重賞勝馬を輩出

【主な産駒】

ロックオブジブラルタル(IRE)／**欧州年度代表馬・欧州3歳牡馬チャンピオン**

英2000ギニー（英G I・芝8F）などG I・7勝 **種牡馬**

ファインモーション(IRE)／**JRA3歳牡馬チャンピオン**

秋華賞（G I・芝2000m）、エリザベス女王杯（G I・芝2200m）

2代母：レインボーレイク Rainbow Lake 英国産 2～4歳時 英6戦3勝

ランカシャーオークス（英G III・芝12F）、バリーマコールスタッドS（L・芝10F）

【主な産駒】

パワーズコート/アーリントンミリオンS（米G I・芝10F）、タタソールズゴールドC

（愛G I・芝10.5F）、グレイトヴォルティジュールS（英G II・芝12F）BCターフ（米G I・芝12F）3着など **種牡馬**

リポスト/ニューヨークS（米G II・芝10F）、シープスヘッドベイS（米G II・芝11F）、

リブルズデイルS（英G II・芝12F）

[5代血統表]

ガリレオ Galileo(IRE) 鹿毛 1998	Sadler's Wells 鹿毛 1981	Northern Dancer	Nearctic	Nearco
				Lady Angela
		Natalma	Native Dancer	
			Almahmoud	
	Fairy Bridge	Bold Reason	Hail to Reason	
			Lalun	
	Special	Forli		
		Thong		
	Urban Sea 栗毛 1989	Miswaki	Mr. Prospector	Raise a Native
				Gold Digger
Hopespringseternal		Buckpasser		
		Rose Bower		
Allegretta		Lombard	Agio	
			Promised Lady	
Anatevka	Espresso			
	Almyra			
カインド Kind(IRE) 鹿毛 2001	デインヒル(USA) 鹿毛 1986	Danzig	Northern Dancer	Nearctic
				Natalma
		Pas de Nom	Admiral's Voyage	
			Petitioner	
	Razyana	His Majesty	Ribot	
			Flower Bowl	
	Spring Adieu	Buckpasser		
		Natalma		
	Rainbow Lake 鹿毛 1990	Rainbow Quest	Blushing Groom	Red God
				Runaway Bride
		I Will Follow	Herbager	
			Where You Lead	
		Rockfest	Stage Door Johnny	Prince John
			Peroxide Blonde	
Rock Garden	Roan Rocket			
	Nasira			

ファミリーNO 1-k

インブリーディング: Northern Dancer: S3 × M4 Natalma: S4 × M5 × M5 Buckpasser: S5 × M5